



中国環境ビジネスの現在

北陸銀行 国際部
上海駐在員事務所
副所長 清水 賢一

1. はじめに

中国の上海で、2021年4月20日から22日に「第22回中国環境博覧会」が開催されました。

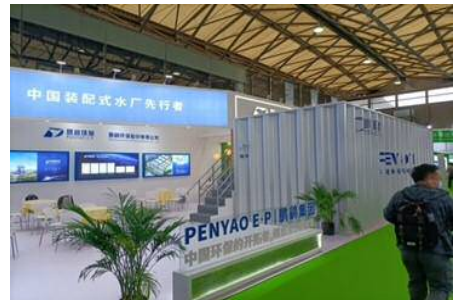
「中国環境博覧会」は、国際環境見本市IFAT* の中国版である「IFAT China」と「中国国際廃棄物・リサイクル・環境展及び中国水展」が同時に開催されるアジア最大の環境博覧会です。今回は、2,157社の環境関連企業・団体が出展し、東レ、横河電機など数十社の日系企業も参加しました。本博覧会は、昨今の規制厳格化に伴う中国環境ビジネス市場の急拡大を反映し、昨年のコロナ禍でも7万人以上が来場した注目度の高い展示会・博覧会といえます。

IFAT*…Internationale Fachmesse für Abwassertechnik (ドイツ語)の略で、
「国際上下水処理・廃棄物処理・再資源化技術専門見本市」。
IFATは世界最高の環境見本市で40年余りの歴史があります。

2. 展示状況

会場内では「上下水道分野」のスペースが最も大きく、続いて「環境総合サービス分野」、「大気分野」、「廃棄物分野」、「モニタリング・検査分野」の順に展示ブースが展開されていました。私はその中でも、かねてより興味があった、コンテナを利用した水処理関連設備を中心に視察しました。展示コンテナは、政府機関向けの大規模なものから、個別企業の設置要請に応えられるような40フィートサイズのものまで展示されていました。

展示会に参加されていた日系企業の方もコンテナによる水処理には興味を持っておられ、アルミ製コンテナに対するコスト面、現在のコンテナ不足の状況下での採算面、酪農用に山間地へ運搬・設置する際の対応サイズ等、様々な声がありました。環境問題解決への意識ばかりでなく、コスト面に対する関心も高く、環境とコストの両立が大きな課題であることを改めて認識させられました。



上写真: 入口展示 中国環境大手企業
下写真: 中国企業のコンテナによる水処理施設

3. 中国政府の方針

2021年3月の第14次全国人民代表大会において李克強首相が、「環境を持続的に改善し、重度の大気汚染と都市部の黒臭水(黒くにごり、悪臭を放つ水)を基本的になくす。2030年の温室効果ガス削減目標に向けグリーン化を促進し、経済発展と生態環境保護を調和させていく。」等、環境関連に時間を割いてコメントされたのが印象的でした。

既に習近平国家主席は、二酸化炭素排出量を2030年までにピークアウトさせ、2060年までに脱炭素化社会の実現を目指すことを国連で表明しています。

4. 企業の対応

2018年に導入された「環境税」や、2020年9月に改定・施行された「固体廃棄物汚染防止法」の影響もあり、現地では、環境規制の更なる強化とその対応に悩みを抱える企業の声が多く聞かれます。

ジェトロ上海が2020年10月に日系企業を対象に行ったアンケート(回答数:233社)によれば、

- ・52%の企業が、「直近1年間に政府の指導を受けた」
- ・66%の企業が、「直近1年間に自主的な取り組みを実施」
- ・32%の企業が、「環境税をすでに支払った」

と回答しており、各企業が環境規制への対応に苦慮している実情がうかがえます。

また、環境規制に関して企業が抱える課題に「企業体制に起因する問題」が挙げられ、「日本側(本社)の理解を得るのに時間がかかり、期限内での指導が難しい」との回答も目立ちました。

5. おわりに

中国政府による環境規制強化は、日本企業を始めとした外国企業への締め付けではなく、中国企業も対象とした厳しい規制です。既に環境投資・対策のできない中国の中小零細企業は淘汰・解体されているのが実態です。

一方、厳しい環境基準をクリアしビジネスチャンスにつなげている下記企業のような例もございます。

- ・塗装処理業で環境規制を乗り越えたことで競争相手が減少
- ・車両関連で培った技術を風力発電に利用
- ・酪農分野において排泄物の肥料化機械販売を拡大

現在中国でのビジネスは、新型コロナウイルス、米中摩擦による新冷戦、人件費高騰や環境コスト増にいかに対応していくかという難しい舵取りを求められますが、当所では引き続き商機につながる幅広い情報提供を心がけたいと思います。

以上

【参考資料】「2020年度 中国進出日系企業環境規制アンケート調査(2020年10月)」ジェトロ上海事務所
(<https://www.jetro.go.jp/world/reports/2020/01/899d0020dd252fa5.html>)

<ご注意> 文中意見は筆者の個人的見解であり、北陸銀行としての見解の反映ではありません。当レポートは作成時点の経済状況に基づき、情報提供のみを目的に作成したものです。記載内容については、ご利用者の判断と責任のもと、ご利用くださいますようお願いいたします。

ほくりく長城会

海外ビジネス情報

発行：北陸銀行 ほくりく長城会事務局

〒920-0024 金沢市西念1-1-3 コンフィデンス4F

((株)人材情報センター内)

TEL: (076)254-6500 FAX: (076)254-6565

E-mail: info@chojo-hokugin.jp